

公演中止の危機を乗り越え、
オマール・ポラス、再来日。

ふじのくにごせかい演劇祭

2011

7月2日(土)16時 ※完売御礼

7月3日(日)12時30分

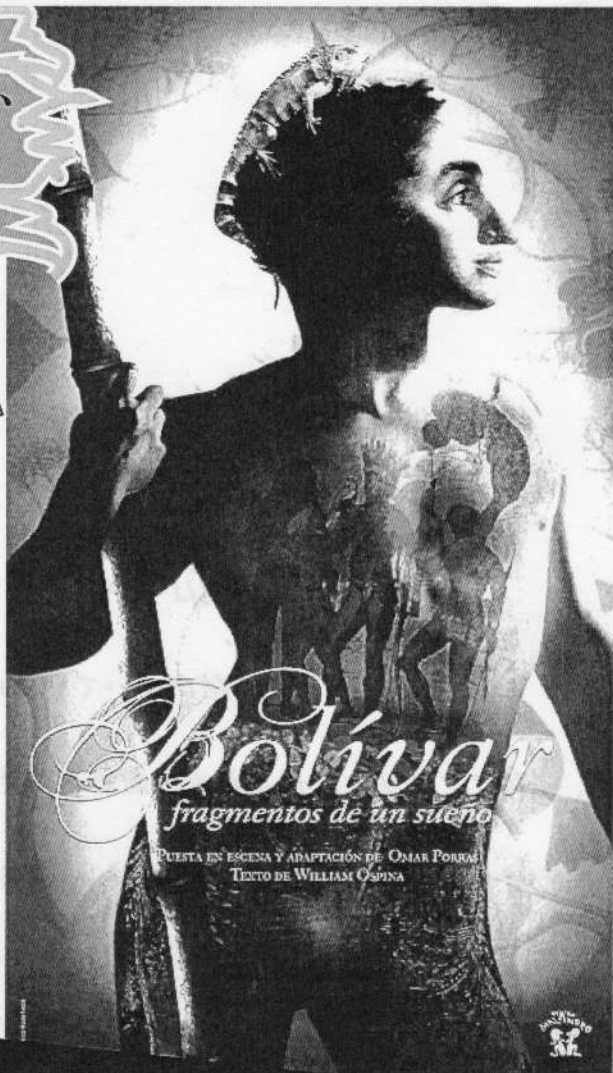
静岡芸術劇場

演出・主演:オマール・ポラス

出演:SPAC(木内琴子、貴島豪、
たきいみき、渡辺敬彦)

翻訳・字幕製作:古屋雄一郎

※スペイン語・日本語上演/日本語字幕



『シモン・ボリバル、夢の断片』
"Bolivar: Fragmentos de un sueño"

コロンビア建国200周年記念作品。

オマール自身が演じるは、祖国の英雄にしてリベルタドル(解放者)―
世界を巡った話題作が一新、SPAC俳優との共演で世界・初上演。



「俳優一人、椅子一つ、ロウソク一本だけでも芝居は続けうることを示したい。」

(オマール・ポラス)

『アメリカの運命は今や後戻りできない地点に達しました。』

スペインと結びついていた絆は断ち切られました。

私はアメリカに世界最大の国家が誕生するのを誰よりも願っています。

面積や富が世界最大なのではなく、自由と栄光が世界最大である国家です』

(『シモン・ボリバル、夢の断片』上演テキストより)

「本一でいロ、一も群、入一給特」
し。ソクノホさうごるそお群おふまよアハ

(スモホ・ホーアホ)